

麦類技術情報 N o. 2

平成30年11月7日

麦栽培者 各位

J A 大湊村営農支援課
大湊村麦類生産班

越冬前の肥培管理について

11月1日現在の小麦の生育状況は、茎数が平年を上回っており概ね順調に推移しておりますが、一部圃場において10月中旬～下旬に降雨日が多かったことにより、湿害による葉色の淡い圃場が散見されますので、下記を参考に管理の徹底をお願いします。

1. 11月1日現在の生育状況

	品種名	草 丈 (c m)		茎 数 (本/m ²)		葉 令 (葉)	
		本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
小 麦	銀河のちから	18.5	17.3	666	560	5.1	5.1
	平年比	106.9 %		118.9 %		+0	

2. 今後の肥培管理（追肥と排水対策）

越冬出来る生育量(4～6葉)を確保するため、現在葉色の淡い圃場や株数・茎数の少ない圃場は **N成分で2～3kg/10a（硫安現物で10～15kg程度/10a）** を目安に追肥を実施してください。

なお、根雪前の葉令が8葉を上回る場合は、雪腐病の原因となりますので、生育量の多い圃場については追肥の量を控えてください。

また、排水対策についても田面排水が確実にできるよう再度の確認・整備をお願いします。

3. 現地講習会の開催について

日 時 平成30年11月16日（金） 午後1時30分より

集合場所 J A 会館

※ 終了後、パンダにて懇親会を開催いたします。